

第5回 入学式

2014年4月7日、幸福の科学学園那須本校にて、第5回目の入学式が行われました。

クラス担任に先導され新入生が入場。



主への祈り、国歌斉唱に続いて、まずは木村学園理事長より、祝辞をいただきました。

木村理事長は、新入生に対し、「主の期待、ご両親の期待、先生方の期待の応えるべく、世界を繁栄に導けるような、国際的な人材となって欲しい」と述べられました。



次に、喜島校長より、学園で過ごすにあたっての心構えとして、「チアダンス部の世界一や大学入試における素晴らしい実績は、『宗教教育の勝利である』と言えます。」というお話があり、この伝統の中に、合流して欲しい。未来の光の天使・菩薩として、信仰心を高め、学力・知性においてもNo.1を目指して欲しい。ともに世界一の学校を創っていきましょう。」と挨拶がありました。



第5回 入学式

その後、祝電披露、大川賞の表彰と続き、新入生の代表生徒に「誓いの言葉」を述べてもらいました。

まず、中学新入生の代表生徒が、「多くのことを学び、経験して多くの人を幸せにできる力を身につけるために、この那須の地で多くのチャレンジをしていきます。」と力強く述べてくれました。



続いて、高校新入生代表は、これから始まる学園生活における決意を、「力の限り、命の限り、学友、法友の皆さんと共に、智慧を得て、勇気を養い、明るい未来を築いて、世界に羽ばたく大鷲となることを、ここに誓います。」という言葉で示してくれました。



新入生のみなさん、ご入学、本当におめでとうございます。

また、保護者の皆様、学園の教育を信じて、宝物であるお子様をお預け下さり、心より感謝申し上げます。

新しい仲間を迎えた、幸福の科学学園那須本校の今後の活躍に、どうぞご期待下さい！